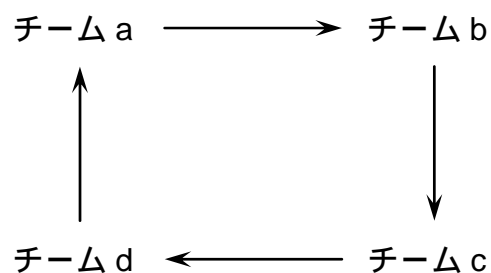


競技部門対戦形式

今回の競技では、2チームごとの対戦を行います。1回戦の2チームによる先手後手交代して「ゲーム」を行う「フル対戦」、敗者復活戦・2回戦・準決勝戦の3~6チームによる「リングリーグ戦形式」で行う「ハーフ対戦」、決勝戦の「フル対戦」の「決勝リーグ」があります。

ここでは、これら対戦形式について次のように扱います。

- ・「ゲーム」とは、募集要項「競技部門のご案内」でご案内したゲームと変更ありません。つまり、3~6分程度で実施される単独のゲームを指します。
- ・「フル対戦」は、募集要項「競技部門のご案内」でご案内した試合に相当し、2チーム対戦において、先手と後手を入れ替えて行う2ゲームのことを指します。
- ・「ハーフ対戦」は、リングリーグ形式において行う1ゲームのことを指します。
- ・「リングリーグ戦形式」とは、次の図のような対戦形式で、各試合は図の1本の矢印に対応します。矢印の始点側が先手、矢印の終点側が後手のゲームのみを行います。つまり、各チームは、ハーフ対戦を2回行うこととなりますが、同じ相手と先手後手を入れ換えて対戦するわけではありません。例えば、チームaは、先手でチームbとゲームをし、後手でチームdとゲームをします。



- ・「決勝リーグ」では、3~5チームによる「フル対戦」で総あたりのリーグ戦を行います。つまり、決勝戦に進出したチームは、他の全チームを相手に、それぞれ「フル対戦」の2ゲームを行います。